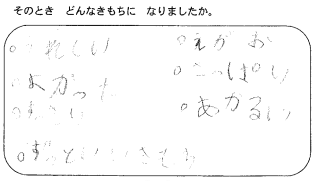
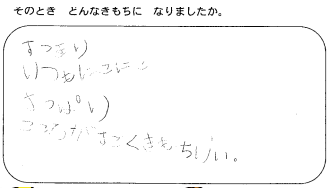
道徳だより 7

６／１８（金）

「きんのおの」の授業から

「うそをついたりごまかしたりせずに、いつも明るい心で生活することのよさを考える。」というねらいで授業を行いました。

まずは、しょうじきもののきこりとうそつきのきこりの気持ちをじっくり考えました。そこから、子供たちは、「正直でいるといつもいい気持ちでいられる。」「みんなが笑顔になれる。」「うそをつくと、暗く悲しい気持ちになる。」「うそをつくとずっと頭に残っている。」など、それぞれの立場の考えを出し、多面的に考えていました。

その後、自分の生活を振り返り、正直でいられた経験やそのときの気持ちについて思い出し、ワークシートに記入していました。

子どもたちの
ワークシートから
「しょうじきにしたとき…」